

独立行政法人日本原子力研究開発機構の 中期目標の変更について

第31回原子力委員会
資料第1-4号

変更の内容

- (1) 高速増殖炉サイクル技術の研究開発について、放射性廃棄物の減容・有害度低減等の観点を追加するとともに、「もんじゅ」の研究開発について、エネルギー基本計画に従い、「もんじゅ研究計画」に示された研究開発を実施すること、またそのために克服しなければならない課題への対応を進めるように内容を変更
また、これらに対応するために必要な安全確保、内部統制・ガバナンスに係る取組を機構の最優先課題として位置づけを変更
- (2) 福島再生・復興に向けた取組の促進の観点から、福島事故対応を踏まえ実施している廃止措置関連の研究開発について明確化
- (3) 使用済燃料の処分について、幅広い選択肢を確保する観点から、直接処分の実現可能性等の検討を進めることを追記

変更の理由

平成26年4月に策定されたエネルギー基本計画において、核燃料サイクル政策の推進や福島再生・復興に向けた取組の促進、使用済燃料問題の解決に向けた取組の強化などが位置づけられたことから、その内容を日本原子力研究開発機構の中期目標・中期計画に反映させるため、変更を行う。